

みんなが『たのしい』を実現できる街に！！



無所属

石井 ゆうた

住所 倉沢 67 番地

職業、出身学校・
家族構成・出身地

28才の挑戦！

「基本方針」
若い世代が
菊川を
変えていく

生活 ・公園の使用法の改善。
若者発案のイベント等を行えるように！
・浜岡原発より放射性物質が流出した際
子供を守る為に安定ヨウ素剤の事前配布！

防災 ・市、自治会、警察、消防、自衛隊が有事に
迅速な対応ができる仕組みを作ります。

福祉 ・日常生活が困難な人たちに負担を
かけないような仕組みを作ります。

▼妻と長女・東京都練馬区
6才の時菊川に転居

▼合同会社石井商会
代表社員(為替・プログラム等)

▼NPO法人
フリースペース・うえるびー
▼重度障害者訪問介護補助士
▼即応予備自衛官
▼第31普通科連隊

▼菊川町立六郷小学校
▼菊川町立菊川東中学校



内田 たかし

牛淵七二一

市民が納得信頼し合えてこそ、

「住んで良かった

住みたくなるまち

菊川」

に、なると信じます。

その為に、次の事に全力を尽くします

○茶業 …… 具体的課題の研究が出来展望の見える
検討組織の確立

○健康 …… 健康長寿日本一を目指し、スポーツ、
生きがい、コミュニティー等を組み合わせ
菊川型健康体制の確立

○土地利用 …… 各種規制のある土地について、菊川市に
合った土地利用への働きかけ

○議会改革 …… 市民の皆様ご期待、納得される議会への
取り組み

○浜岡原発 …… 市議会が出した意見書の堅持



無所属

やまもと ぎよゆき

きよゆき

住所 青葉台二丁目

2回目の出馬となりました、今回は757票もの支持を
頂きましたが期待に応えられず申し訳ありませんでし
た。再度出馬致しますが高齢ですので最後になります
替わらずの支援を戴けます様、御願ひ申し上げます。

○市の負債減額は議会を動かせば可能と考えます、私
は選挙運動への公費負担を求めず、減額を図る為、負債
3割減まで議員報酬の3割減を提案し市民負担の軽減
を図る。市民の幸せの為、負債ゼロが私の主張です。

○防災対策として消防力、情報収集力等の強化と、感
電ブレイカー、家具転倒防止用防災レベル等の設置をア
パートも含め助成し、市民の安全と、被害の低減を図る。

○東名インター、菊川駅を生かした集客施設事業者、
工場新設事業者の発掘、仕事場確保による移住者のア
パート等の入居者助成等により市民増を図る。

○高齢化が進んでいます、見守り、買物支援等を自治
会に委託し自治会の活動を合わせて支援。

○ギャンブル等の依存症対策として、仕事先企業の支
援を求め、相談窓口と回復ミーティング会の開設。

○市は良くやっているとありますが、市民サービス向上、
市民負担の減など、より一層の努力が必要と考えます。

○原発は電力料金の一層の低減、安全対策の徹底を求
め再稼働に私は賛成ですが市としては住民投票で決定。

○皆様の貴重な御意見を伺う機会を月一回程度市の
施設を借用して市民の幸せを考える会を開きます。

○選挙ポスター掲示場の私の選挙ポスターには私の政
策を記載します、ぜひ一読して頂ければ幸いです。

やまもと ぎよゆき への支援をよろしくお願い致します



みんなとまちと世代をつなぐ

自治体の目的 市民福祉の増進を図る提案型議員を目指します

<p>子育ての困ったをなくす</p> <p>子育ての悩みをみなさんと一緒にひとつひとつ解決します</p> <ul style="list-style-type: none"> 働くママ、パパの支援 保育園対策 学びの支援 困難を抱える子ども、若者家族支援 	<p>わたしたちのまちと人を素敵にする</p> <p>きくがわの魅力をみなさんに気づいてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> 中高生のキャリア教育 自分ごとの防災対策 ちようどいいまちをPR 	<p>みんなの健康を守る</p> <p>姿勢教育で子どもからお年寄りまでみんな元気!</p> <ul style="list-style-type: none"> 口腔ケアの充実 体幹スポーツの推進 認知症ケア
--	---	---

<p>倉部みつよの議員スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民の声を聞き考える ● 市民目線の議員・議会を目指す ● 行政の無駄を細かくチェック 	<p>× きくがわ市民の声</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 主役の市民をサポート ● 対話によるまちづくり ● 行政×民間連携の推進
---	--



本所一四二〇一八(五丁目)

倉部みつよ

54歳



昭和十八年六月五日生

みやぎ力弘

りきひろ

地域の声・皆さんの声を大切に
みどり豊かな活力ある住みよい
まちづくりに努めます

人と緑・産業が未来を育むまち「住んでよかった
住みたくなる」まちづくりのために。

◇自然との共生の住環境整備に努めます。

みどり豊かな自然を大切に道路、治水、防災対策
など住環境整備に努め、安全で安心して暮らせる
まちづくりに取り組みます。

◇みどり豊かな農業振興支援に努めます。

菊川市の基幹産業である茶業を主体とした調和の
取れた農業や産業、商業の振興を図り、地域産業の
活性化に努め、活力あるまちづくりに取り組みます。

◇安心して暮らせる福祉・教育支援に努めます。

少子高齢化が進む中で高齢者の福祉、子育てや
教育が安心してできる支援体制を強化するとともに、
高齢者福祉・教育問題に取り組みます。

◇議会だよりを毎月発行いたします。

毎月議会の内容を報告いたします。

微力ではありますが地域の声・皆さんの声を
大切に市政に反映させ、安心して生き生き生活で
きる地域、まちづくりに取り組みます。

私の政治姿勢は是々(良いと思えば賛成) 非々(ダメだと思えば反対)



1949年2月3日生まれ

無所属

おりべ光男

みつお

市民ファースト一直線

私の政治目標

監視 議会の行政監視機能を駆使して、税金のム
ダ使いを排除し、健全財政を確立します。

提案 地方分権制度を生かし、民意に即した政策
や条例の制定、特徴ある街づくりをします。

強化 南海トラフ大地震が予測される今、市を挙
げて防災力強化を計ります。

主張 民意を尊重し、浜岡原発再稼働に反対します。

推進 健康寿命の増進の環境づくり、閉じこもり
老人ゼロを目指します。

子育て支援方を増進します。
障がい者と健常者の「共生社会」のために
働きます。
障がい者差別解消法の周知を図ります。

おりべの政治コラム こんな議員でいいのか

先ごろ富山県議会、富山市議会で、政務活動費の不正受
給により、議員辞職が相次ぐ始末。手口は白紙の領収書や
金額水増しで、政務費を不正に受領。その金でゴルフやマ
ジャン、果ては酒食に供したという。正に議員ならず人間
として失格だ。しかも補欠選挙実施で二重の出費。盗人に
追い銭とはこのことだ。ところが、菊川市議会でも信じら
れないことが新聞に載った。金額こそ年10万円の政務活動
費の支給だが、使用報告に領収書は不要。型式さえ整って
いればOK。一般常識では考えられない。たとえ、少額で
も出どころの源は血税。その認識さえあればこんな方策は
取らないはずだ。

私なら正規の領収書添付を義務づけ、後払いに改めたい。
私はこんな議員になりません



無所属

山下おさむ

昭和三十年十二月六日生

住んでよかった、 住み続けたいまち菊川市！

人口減少、少子高齢化社会の急速な進展、世界経済のグローバル化、自然災害の多発等大きな環境変化に順応できるまちづくりを、目指します。

○若者たちが定住したいまち

- ・ 企業誘致による地域の活性化と、雇用創出
- ・ 子育て支援施策の充実
- ・ 豊かな自然や、多文化が共生するまちづくり

○お年寄りが安心して生活できるまち

- ・ 健康長寿の推進と世代間交流の盛んなまち
- ・ 家庭医養成プログラムの推進
- ・ 生活弱者を守る包括ケアシステムの構築

○市民の皆さんが生きがいの持てるまち

- ・ 市民が主役のまちづくり
- ・ 女性や若者が参加したまちづくり
- ・ 伝統行事を通じての地域文化の継承
- ・ 土地の有効利用と優良農地の機能充実

○安全・安心・快適なまちづくり

- ・ インフラの整備促進と老朽化対策
 - ・ 住宅耐震化の促進
 - ・ 汚水処理人口普及率の向上
- 市民の皆さんの経験と知識を結集して
市政の発展に取り組みます。
ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。



おかもと

岡本のりお

昭和22年5月3日生まれ

「人のため」「故郷のため」「菊川市のため」に何が出来るか、そう考え、私は菊川町のころから19年間、議員として活動を続けてきました。特に2011年の福島第一原発の事故を受けて、多数の市民からの願いとして中部電力に対し、浜岡原発の永久停止を菊川市として要請するよう声を挙げてきました。しかし残念なことに、これはまだ実現できておりません。それどころか3号機、4号機は再稼働を前提に規制委員会へ新規制基準適合審査請求を済ませていきます。予断を許さない状況に鑑み、私は役割を果たすべく、いま一度市議会で発言し続けていく決意を固めました。したがって私の基本的な公約の筆頭は、

●浜岡原発の再稼働を認めない。永久停止を求める！

●使用済み核燃料は、すみやかに安全な貯蔵施設に保管！

安心安全なまちづくりを進める以上、これは当然のことです。福島の事故による被災者は、あれからもう6年にもなるというのにふる里に帰れないのですから。

●菊川水系の河川改修と排水路の整備をひきつづき進めていきます。

私は茶農家であり、茶農協の運営にも携わってきました。ご承知のとおり現在、菊川茶のブランド力が低迷しており、農家の経営が成り立たなくなっています。耕作放棄茶園も目立つようになっています。そこで私は、

●元祖「深蒸し茶の里」として、菊川茶の復権を果たしたい。

菊川駅北の開発が進んできました。さらに、まちを活性化するため、JR菊川駅を南北に行き来できるように

●橋上駅の実現に向け努力します。

私たちが「住みやすい町だ」と実感できるよう、確かな菊川市の将来を見据え、尽力したいと考えております。ご支援のほどよろしく申し上げます。

- 1966年 掛川工業高校(中遠工業 電気科卒(一期生))
- 1975年 京都産業大学大学院法学研究科法律学専攻 修士課程・法学修士(国際政治専攻)
- 1998年 菊川町議会議員
- 2005年 菊川市議会議員
- 2009年 菊川市議会副議長
- 現在 西方川改修促進委員長
菊川駅北開発促進協議会副会長



よこやま

横山ようじ

昭和25年9月生まれ66才

わが愛する郷土、内田 そして菊川市のために

◆行政とのパイプ役として

民意を尊重し、自治会長をサポートし、行政のパイプ役として頑張っています。基本は郷土愛
内田を愛し、菊川市を愛する心で頑張ります。

◆一級河川を守るために

市民の安心・安全のベースは
“一級河川”としての菊川です。
国の管理でないと、かつて祖父母の時代にたびたび洪水を起こした暴れ川「菊川」を抑え込むことはできません。
各地域の河川の担当市議としっかり連携して
“一級河川”を守ります。

◆民意のサポート、

弱者の保護のために

浜岡原発再稼働には、多数の市民が反対です。立地自治体と静岡県に対し再稼働しないよう提言していきます。
歳出削減を理由に、ともすれば予算カットされる、声を出せない弱い立ち場の方々の気持ちに寄り添っていきたいと思います。



無所属
ありかい喜一郎 きいちろう
昭和一五年五月二八日生
(七六歳)

自然豊かな笑顔

あふれるまちづくり

一、菊川駅北開発の推進に
頑張ります

二、農業振興への支援に
頑張ります

三、市民と行政のパイプ
役に頑張ります

四、子育て子供社会への
支援にがんばります

五、地域環境づくりの
推進に頑張ります

輝け!!! 菊川市



かも
加茂 ひろ子 ひろこ
昭和二十二年十二月二十日生 六十九歳

◎安全・安心まちづくり

少子高齢化社会の中で、当市は
「住みたい町、住み続けたい町」
ランキングで上位と高評価を得て
おります。

農業、産業、社会資本整備、教育
福祉などさまざまな懸念がありま
すが、市民が元気で充実した生活
が送れる様な施策として子ども・
子育ての充実、地域包括ケアシス
テムの構築が必須と考えます。
女性目線で各方面で尽力いたしま
す。

浜岡原発に関しましては諸問題
数々あり市民のご理解が得られな
い限り再稼働は認められません。

安全・安心と活力の菊川市へ

大切な子どもの命・市民の暮らしを守ります



おちあ
落合よしこ

◇子育てするなら菊川市

子育て支援策・住宅施策で若者の
定住化を推進し、活力あるまちに

◇脱原発で安心・安全の地域

脱原発をめざし、再生可能エネルギー
を推進し、安心して暮らせるまちに

◇巨大地震や大雨災害に備える

防災力を高め、災害に強いまち
おおぞら幼保園の防災対策にも
取り組めます

◇農業を応援します

菊川の深蒸し茶や農産物をもっと
情報発信し、農業の活性化へ

◇スポーツの盛んな菊川市

スポーツの基盤整備に取り組み、
トップアスリートの育成や、市民の
健康づくりを推進

◇健康長寿日本一

食育・運動・心・地域のつながりを
大切にした健康づくりで、健康長寿
日本一のまちへ

◇あなたの声を大切に

もつと住みやすいまちへ!

こどもたちの
みらいの
ために!



危険は
いない



すずき
鈴木ひろゆき
昭和22年11月10日生69歳

市民が主役のまちづくり

鈴木ひろゆきは全力で働きます



防災

災害に強いまちづくり

施設や環境の整備とともに、自主防災組織の強化と、地域住民の防災意識を高め、共助ができる体制を推進します。

環境保護

緑豊かな環境を大切にします

地球温暖化対策の推進を図ると共に、おいしい空気ときれいな水ときらきらかがやく木々、自然と農業を守ります。

少子化対策

住んでいて良かったと言えるまちづくり

子育て支援のさらなる充実と、待機児童の無い、働きながら安心して子育てできるまちづくりを推進します。

高齢化対策

地域包括ケアシステムの構築

高齢者が住み慣れた地域で、医療・福祉・介護・予防・生活支援等が連携し、健康で安心して生活できるまちをつくりまします。

教育文化

子供たちが未来に向かって育つまちづくり

歴史、文化を大切にします。国指定史跡菊川城館遺跡(横地城館跡)の歴史と文化を活用した史跡公園の整備を推進します。



みずの
水野貞幸
さだゆき

毎日の暮らしの中で課題や問題点を見つけ、議会活動を通じて改善、提案を行います。

皆さんと一緒に汗を流して、自分の目で見て課題解決に取り組む姿勢を貫き通し、交通事故の減少、青少年健全育成や薬物・犯罪の防止に努め、安心感のある菊川市を目指します。

年金の先細りや医療費、介護の負担が及び寄つてまいります。まさかの時の福祉、不安を減らせる、皆さんが安心できる環境を行政と協力して実現に努めます。

私の行動目標

皆様と共に考え、行動する

行政改革

- 効率的でムダのない行政。
- 意見交換を念入りに幅広くする。

安全安心

- 水害対策の拡充。
- 安全を大前提とした原子力行政。

《地域役職》

- ・ 保護司 ・ 菊川市交通指導員
- ・ 菊川市ソフトボール協会会長
- ・ 静岡県薬物乱用防止指導員



いとう
伊藤よしお
1951年1月3日出生れ(66歳)

◇ もっともっと市民に身近な議会へ

先の議会活動に関するアンケート結果は、市政監視機能や活動全般への厳しい評価が見られます。残念ながら市民には「距離感があり、期待感が湧かない議会」との評価が窺えます。問題意識の低い組織に活力・改善は生まれません。先行き不透明な時代こそ議員の「問題意識」が問われます。市民に身近な議会とすべく、豊富な業務改善の実務経験を活かし、将来を見据えた行財政改革、高齢化時代の諸課題に切り込みます。

◇ 市民の声に敏感・正直であれ

地方議会に携わる者は“先憂後樂”の姿勢を貫きたい。市民の声に敏感・正直であれ。所属政党等の組織方針やシガラミに囚われず信念をもって市民に伝えたい。

◇ 地域代表よりも「市民の代表者」であれ

議員は自身の地域Ⅱ(一本の樹木)への目配りは当然です。されど菊川市全体Ⅱ(森)を看る人間でありたい。単なる地域代表ではなく「市民の代表者」として行動する仲間と一緒に活動します

◇ 最大の防災対策は「再稼働」を認めず

命を守る防災力強化が急務のこの頃、あなたにフクシマの覚悟はありますか? 福島県飯館村をH26、28年の2度訪問、強い衝撃を受けました。安全神話が崩れた今日、非現実的な95万人の避難計画と引き換えの再稼働は本末転倒です。たとえ津波対策工事等で安全性が従来よりも向上しても、平穏な生活を破壊し将来に莫大なツケを回す『原発再稼働』は認めません。

超少子化時代への対策
「子育てにやさしいまちづくり」

地域経済の活性化
「活力あるまちづくり」



41 歳 無所属

にしした
西下 あつき

10 年先も、20 年先も
みんなが笑って暮らせる菊川市

地域防災の見直し
「災害に強いまちづくり」

「笑顔」を大切に
「笑顔あふれるまちづくり」

プロフィール

1988年3月 小笠町立(現菊川市立) 小笠北小学校 卒業
1991年3月 小笠町立(現菊川市立) 岳洋中学校 卒業
1994年3月 静岡県立掛川西高等学校 卒業
1998年3月 駒澤大学 文学部 卒業

1998年2月に父親が脳血栓で倒れ、それ以来家業(鉄工所、観光農園)を手伝う。
現在、観光農園(株)ブルーベリーオガサの取締役。
2004年から菊川市商工会青年部に加入し、地域経済の活性化や若手経営者の
資質向上のために活動する。
2011年~2014年菊川市商工会青年部長兼 理事。

市民の生活と安全をまもります

- 空き家再生事業の取り組み
- 深蒸し菊川茶をブランド化し、
全国・世界へ情報発信
- 住みたくなるまち
住んでよかった若者定住の推進
- 地域経済・産業の活性化(農・工・商・観)
- 福祉・医療・介護・看護・障害者福祉
老後も安心の支援体制
- 子育て支援・教育環境の整備推進
- 女性の活躍する社会を築く取り組み

私の願いと提言

目指します、災害に強い
安心・安全なまちづくり。
地域防災と消防団の育成。
浜岡原発再稼働は認めません。



おかもと

岡本よしひろ

六十五歳

『未来の主演』子どもたちのために!! もっと住みやすい菊川市へ!!

- ◎安心、安全なまちづくり
 - 防犯設備(街路灯)の増設
 - 子どもや高齢者が安心して
通行できる歩道や
横断歩道の整備
 - 地域目線での交通問題
(渋滞、事故多発箇所)の
解消
- ◎子育て支援の拡充
 - 保育サービスの充実
 - 児童保育の拡大による
パパママの負担軽減
- ◎教育、スポーツ環境の充実
 - 時代や状況に合わせた
教育環境の充実
 - 軽スポーツの推進と、
菊川市での全国大会開催



すずき

鈴木 直博

なほひろ

やりきります!!

皆さまの声に耳をかたむけ
「言うだけでなく行動!」

菊川の新時代をみんなで！ 安心な環境、人の心豊かな菊川

政策の姿勢

新行政改革の推進と 健全な行財政基盤確立

最少の経費で、最大の市民サービスを実現

菊川型地域包括ケアシステム構築

予防、介護、医療、生活支援、住まいの一体化したサービスの充実

災害に強い・環境にやさしいまち

地域防災計画と連携し、各地区の特性をふまえた、防災組織と体制の強化・育成

農業をはじめ各産業の活性化

働く汗に報いる支援と、次世代が魅力を感じる産業基盤づくり

子育てしやすい環境づくり

「住みやすさ」を実感する子育て支援策の充実、教育環境の整備を推進

浜岡原発は市民の安全が最優先

安全性が担保されていない状況にあるので、再稼働を認める考えはありません

住んでよし・住みたくなる
真のまちづくり

私たちのまち・菊川の魅力をもっと活かし、創造性、構築力、安全な生活の堅守を備えた新しい菊川の「真のまちづくり」をめざします



まつもと
松本まさゆき

「豊かな経験・確かな実績」 計16年間の60歳

(市議3期・町議1期)

皆さんの「不安・意見」を、
お聞かせください

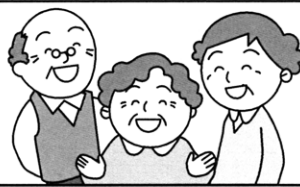


安心な子育て

- ・当然「待機児童ゼロ」
民間の幼稚園・保育園への支援強化
- ・病後、休日保育の充実
- ・産婦人科・小児科の充実
- ・「学力」と共に「たくましさ」の育成

0・2・6歳の孫の「育ジューバー」で奮闘中

安心



安心な暮らし

- ・広域的な「企業誘致計画」
- ・国道1号までの「道路計画」、及び「駅北構想」
- ・どうするの「核のゴミ」(トイレのないマンション)
誰が1~10万年の間、安全に管理できるのか
今が良ければいいのか、当然「再稼働など考えられない」

安心して、年を重ねられる暮らし

- ・増え続ける「高齢者・お一人世帯」への
生活支援の強化・多様化対応(民間事業所との連携)
- ・社会全体で支え合う「認知症」
- ・交通弱者への生活の足の確保(タクシー業界との連携)

同居の母親(94歳・認知症)の介護中(5年間)の
経験を活かしていきます



にしざわかずひろ
無所属
西沢和弘
60歳

輝く未来に、みんなで創ろうまちづくり!!

仲良く楽しく元気よく

市民のひとりひとりが持てる能力を十二分に発揮できるまちづくり。
子ども、若者、女性、障がい者、高齢者が活気にあふれ、満足できるまちづくり。
多くの人が行きかい、笑顔があふれる、そんな輝くまちづくりを推進していきます。

生活基盤の整備 安全はまったなし

一級河川菊川の河川改修と排水路の整備による水防対策を推進していきます。
東西南北がつながり便利な都市計画道路の整備・幹線道路の整備を推進していきます。
浜岡原発の再稼働を認める考えはありません。

子育て・障がい者・高齢者支援

ともに生き、ともにほぐくみ、
ともに寄りそう 幸せ福祉

待機児童ゼロ、認定こども園の拡大を推進していきます。
健康寿命日本一、障がい者・高齢者サポートを推進していきます。

ふるさと自慢 菊川茶の振興

深蒸し茶、里山、一級河川菊川、菊川のふるさと自慢を発展、発信していきます。

にぎわいの創出

にぎわいは人の波紋です。みなさまとの出会い、語らいの場を積極的に設けていきます。

略歴

- 現上本所下自治会長
- 元菊川文化会館アエル館長
- 元六郷小学校PTA会長
- 元NEC静岡社員



竹内としゆき

市民と行政の橋渡し役を私に!

町部地区の声を行政に!



無所属
こばやし
小林ひろふみ
昭和三十三年六月九日生 五十二歳

プロフィール

昭和39年 菊川町本所(五丁目下) 高橋家の次男として誕生
 昭和58年 掛川工業高校(電気科)卒業
 平成元年 婚姻により、菊川町堀之内の小林家に入居
 平成17~28年 菊川市青少年健全育成市民会議 町部支部 委員
 平成17-18年 菊川市体育指導員(町部地区 代表)
 平成20年 菊川西中学校PTA会長(市P連 副会長)
 平成27年 町部地区コミュニティ協議会 会長
 平成28年 「ふじのくに」土民協働事業 レビュー県民評価者
 【現 在】 町部地区コミュニティ協議会 事務局長
 菊川市健全育成市民会議町部支部 事務局
 静岡県「ふじのくに」づくり サポーター

日吉町在住!!

○3つの「C」で活動します

- ① Challenge チャレンジ 「挑戦」すること
- ② Communication コミュニケーション 「交流」をはかること
- ③ Compliance コンプライアンス 「規律」を守ること

○今取り組むべき課題について

- ① 駅北開発から菊川北部開発へ
- ② 総合運動公園の拡充と避難所併用
- ③ 人口減少への対応
- ④ 認定こども園への移行と小中学校のICT教育の促進

後継者が育つ農業・茶農家の生活基盤強化に取り組みます。

農業に希望を

福島の悲惨な現状や市民の理解が得られていないことなどを考慮し、現状での再稼働は認めることはできません。

浜岡原発の再稼働問題

超高齢化社会の到来で、社会保障給付費(医療・介護)の負担増が深刻な問題。これらの費用を少しでも抑制するには市民の皆様の健康寿命を延ばすことが大切です。誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるために医療・介護・予防・生活支援を提供する「地域包括ケアシステム」の充実に取り組めます。

保健・福祉・医療の充実

子育て家庭が安心して働けるよう、保育園、認定幼稚園の拡充、保育士さんの確保に取り組みます。

子育て支援

少子高齢化、人口減少がますます進む日本の社会子どもたちの元気な声が飛び交うまち、隣近所が支え合い、誰もが生き生きと暮らせるまちづくりに取り組みます。

取り組み



赤堀ひろし
昭和二十三年一月二日生(六十九歳)

力あわせ、安心して暮らせる菊川に



日本共産党
やまやま
横山りゅういち
1952(昭和27)年6月生れ・64歳
下内田1289の1

開発優先のお金の使い方を変え

くらし・福祉・子育て 応援します

- 国保税1世帯1万円引下げを
- 特養老人ホーム増設を
- 子どもの医療費助成高校卒業までに
- 保育園・幼稚園保育料の軽減を
- 住宅・店舗のリフォーム助成制度を
- 生活道路などの地元負担金解消を

浜岡原発 再稼働許さず廃炉に

- 「再稼働3条件」(菊川市議会) 守らせる
- 再生可能・自然エネルギーの推進
- 緊急時に備えヨウ素剤の全戸配布

市民と野党の共同で 安倍暴走政治ストップ

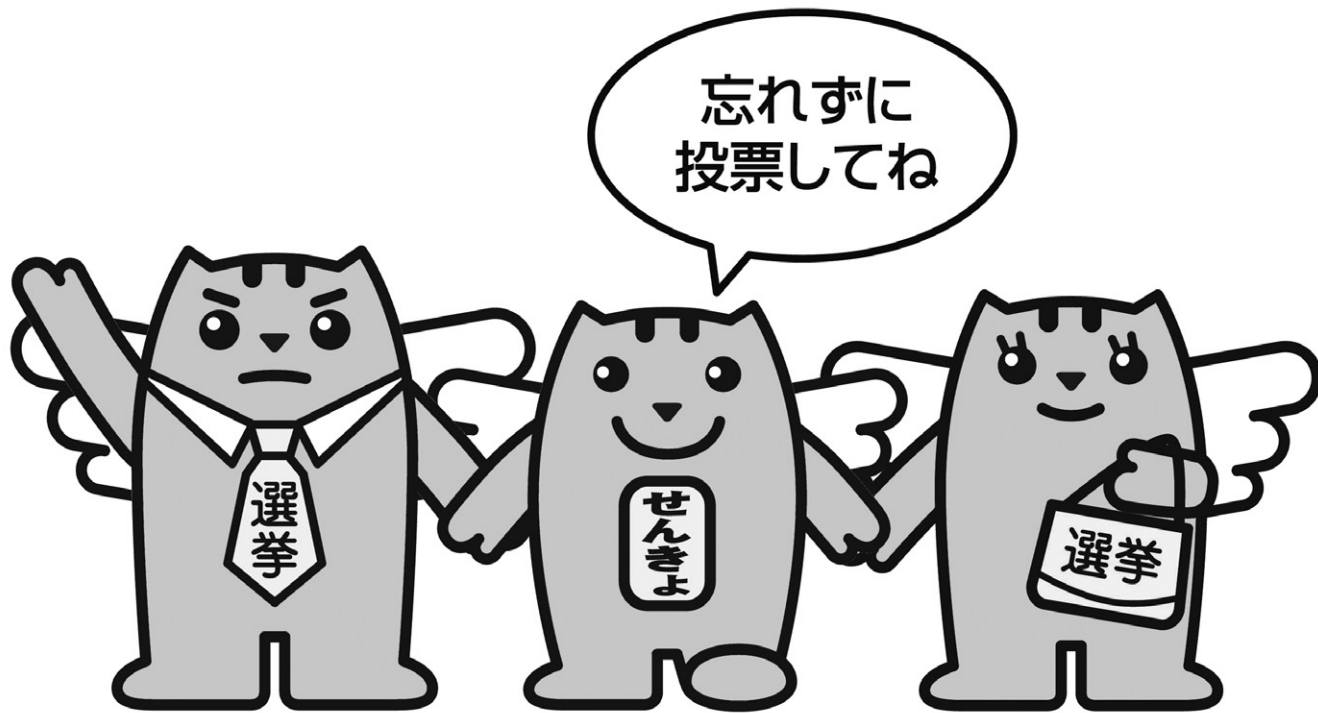
数におごって、TPP承認、年金カット法強行、カジノ解禁... 民意無視の暴走政治に「ノー」と言える市議会に

市長いなるの「ナアナア議会」に疑問を抱き、原発再稼働や安保法制反対・憲法まもる立場から自民党を離党。日本共産党員として「市民が主人公」を貫きます。

平成 29 年
1 月 22 日執行

菊川市議会議員選挙公報

菊川市選挙管理委員会



平成 29 年
1 月 22 日執行

菊川市議会議員選挙公報

菊川市選挙管理委員会

菊川市長・菊川市議会議員選挙

投票日は **1 月 22 日 (日)**

菊川の未来に、何を描きますか？

